

2019年
冬号 (通巻No.282)

ナンバーゼロ



INDEX
目次

- P2 職員を紹介します。
- P3 市民活動のキーワード「休眠預金」
- P4 こぶんた・わくりんが行く「ゴーゴー☆かわさキッズ～マンカラ大会・子どもサミット」

2019年度 ロッカー・レターケース利用団体募集

市内で活動するボランティア・市民活動団体を対象に、団体の共有資料の他、印刷用紙、備品などの保管にご利用いただけるロッカー（鍵付き）、郵便の受取りやメンバー間の情報交換に便利なレターケースを貸し出します。

- 募集対象** 当センターの施設登録団体（同時申請可。但し、登録まで1週間程度かかります）
- 利用期間** 2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火）
- 申込期間** 2019年2月1日（金）～2月28日（木）必着
- 公開抽選** 2019年3月8日（金）14:00 当センター・フリースペースにて。
- 割当決定日** 2019年3月20日（水）10:00 ※電話でのお問合せも受け付けます。
- 申込方法** 所定の申込書に必要事項を記入の上、来所または郵送で提出（申込書は当センターホームページからもダウンロード可）
※原則1団体1台。複数希望の場合は申込書に記入していただき、1台ずつ決定後、空きがある場合に複数希望の割り当てを1団体1台ずつ行います。但し、空き数以上の希望があった場合は公開抽選とします。
- その他** 契約及び利用は、2019年4月1日（月）から。荷物の搬入も同じ。利用と利用料は以下のとおりです。（「公益財団法人かわさき市民活動センター施設等運営要綱」による）

- ロッカー（大）** 高さ810mm×幅260mm×奥行500mm
募集数：85台 利用料：3,600円/台・年
- ロッカー（小）** 高さ510mm×幅260mm×奥行500mm
募集数：9台 利用料：2,400円/台・年
- レターケース** 高さ70mm×幅220mm×奥行330mm
募集数：55台 利用料：600円/台・年



「ゴーゴー☆かわさキッズ～マンカラ大会・子どもサミット」



2018年12月8日（土）、子ども文化センターの全館合同事業として「ゴーゴー☆かわさキッズ～マンカラ大会・子どもサミット～」が中原市民館にて開催されました。

「マンカラ」は、当財団の子ども文化センター・わくわくプラザ全施設で普及に取り組んでいるボードゲームで、全館から精鋭たちが集い、13ブロックに分かれて予選リーグが行われ、熱気あふれる戦いが繰り広げられました。その後各ブロックの優勝チームによる決勝トーナメントが行われ、今年度は井田子ども文化センターが栄光を手に入れました。



子どもサミットは、子どもたち自らが「ちいきっず役立ち隊」として地域のためにやっている様々な活動を、各館の代表者が集まって報告しました。「ちいきっず役立ち隊」の活動は、高齢者との交流から地域行事への参加、防犯、環境美化など多岐にわたり、内容について他の代表者からも積極的に質問が飛び交い、白熱した議論を交わしました。最後に各グループで話し合った内容を、参加者全員の前で発表しました。

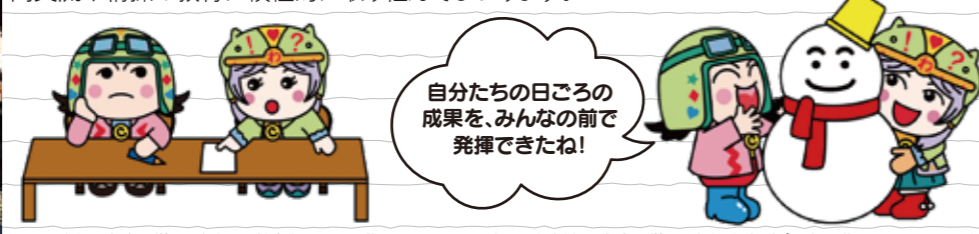


会場では様々なボードゲームの体験会も行われ、ゲームを通じた他の施設の子どもたちや一般来場者との交流も盛んに見られました。

当財団では、今後も地域に貢献できるような様々な活動を継続して行い、子どもたちの世代間交流や情操の教育に積極的に取り組んでまいります。



自分たちの日ごろの成果を、みんなの前で発揮できたね!



※こぶんたは、当財団が管理運営する子ども文化センター52施設のキャラクターです。 ※わくりんは、当財団が管理運営するわくわくプラザ101施設のキャラクターです。

おめでとうございます!

かわさき助産師ネットワークSUN2が受賞しました。おめでとうございます!



神奈川地域社会事業賞

12月8日（土）神奈川新聞社本社を会場に表彰式が行われました。

お母さんと赤ちゃんのために「さんさん」と輝く助産師集団を目指して2001年1月に設立。川崎市の助産師同士が勤務場所の違いなどの垣根を超えて情報交換や学習を重ねながら、病院の母乳外来と助産院や母乳相談室情報を一覧にした「かわさきオッパイまっぷ」の発行をはじめ、より良い妊娠・出産・育児を応援、サポートする活動を行っています。

予告 無料!

かわさき市民活動センターの ボランティア・市民活動のための パワーアップセミナー 成果事例発表会

会場：かわさき市民活動センター
2019 2/23 14:00～16:00

- ①「WEBマーケティング」と「SNSで情報発信」
認定NPO法人キーパーソン21（堀 悟さん）
- ②「集客できるチラシ」
こすぎの森トーストマスターズクラブ（勝倉 歩さん）
- ③「三つ折りパンフ」
かわさき・食と農のコミュニティ（清水まゆみさん）

ご案内 MAP



ナンバーゼロ 2019年冬号 (通巻No.282)
【編集・発行】
公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課
〒211-0004 川崎市中区新丸子東3-1100-12
電話：044-430-5566 FAX：044-430-5577
メール：suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
WEB：http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/

Facebookでも情報を発信しています。
<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>

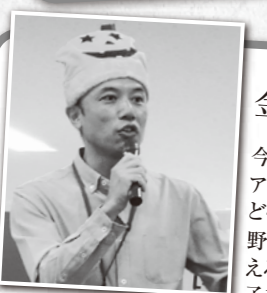
ポータルサイト「応援ナビかわさき」
<http://kawasaki.genki365.net/>

◆2018年年末は、9名の発送作業ボランティアの方にお手伝いいただきました。

かわさき市民活動センター 市民活動推進課の 職員を紹介します。



福森 義之
東京世田谷の等々力出身(駅は尾山台)で、成人してから市内に越してきました。SNSには積極的ではないですが、携帯はガラケーという、ローテク人間です。在職期間は財団で最も長く、職員番号は当法人の小倉理事長、創設メンバーのOB職員に次ぐ3番です。その間には、いろいろな景色を見て、いろいろな人との交流がありました。これからも、皆さんが市民活動をしやすいような環境を提供していきたいと思っています。



金田 浩司
今年度は助成金、ごえんカフェ、ボランティア保険、大学連携事業、専門相談事業などを担当しています。趣味は、草野球、高校野球観戦、少年野球指導と、やる・観る・教える、全て大好き。2児(4歳と1歳)の父親で子育て真っ最中でもあります。好きな言葉は「花よりも花を咲かせる土になれ」。公私共に今の自分にピッタリな言葉だと思います。たくさん肥料を入れてよく耕しておくので、皆さんの花を咲かせるお手伝いをさせていただきます!



並木 節子
限りなく東京に近い埼玉県川口市から荒川と多摩川を越えて川崎市に通勤しています。地図上ではとても遠く見えますが、意外にも電車に乗っている時間は1時間もありません。現在3年目ですが「パワーアップセミナー」と毎週土曜日の神奈川新聞に掲載されている「市民発」を担当させて頂いています。川崎市は7区それぞれにとても興味深い魅力に満ちています。前職はさいたま市の認定NPO法人ですが、もともとグラフィックデザイン専攻でマーケティングリサーチにも従事していたこともあり「チラシづくり」に強いです!



野口 弘之
縁あって約10年前に埼玉でNPO支援の仕事に就きました。それ以前は、約20年間都内の中小企業数社の総務経理畑を渡り歩いて来たので、NPOの総務経理・書類作成や資金調達に知恵が出せます。生まれも現住所も埼玉県。鉄分高め!?なので、往復100キロ弱の電車通勤もENJOYしています。食道楽が講じてフードアナリストの資格も取得しました。当市民活動推進課では一番の新人です。本誌の編集を主に他の事業も先輩方から勉強中です。



犬塚 裕雅
出身は「あをによし奈良の都」で鹿さんとは友だち。いまは神楽坂に住んでいます。「プラタモリ」のような街歩きが好きです。市民活動とは30年あまりの関わりがあり、日本ネットワークーズ会議での全国的な市民セクター起しや鎌倉市市民活動センターほかいくつかの活動センター設立などに立ち会いました。長らくコンサルティングの仕事をしてきた経験を活かし、団体の課題整理、ビジョンや計画づくり、活動点検などを得意としています。



三星 とく子
宮城県出身です。現在、等々力緑地公園のすぐ近くに住んでいます。この公園や多摩川河川敷が私の主な子育て場所でした。公私ともに子育て支援に携わってきたこともあり、子育てアドバイザーとして市民館等の講座に出向いております。職場では庶務業務を担当しており、団体の方々と直接関わりを持つことは少ないですが、今後も、センターに来ることを楽しみにしていただき「来てよかった!」と思っていただけるような対応を心がけていきますので、よろしくお願ひいたします。



人見 雅子
生まれは東京五反田駅前。埼玉県草加市、東京深川と引っ越し、川崎には30数年前にきました。助成金、インターネットでの情報提供、ごえん楽市などを担当しています。団体さんの個々の状況に合った支援ができればと思っています。仕事以外では、約10年演劇活動をしています。市民活動支援も演劇も、相手とよく話し信頼関係を築くことから、センターで活動の話をお聞かせください。お待ちしております。



岡本 幹彦
川崎市内で活動する団体・法人のボランティア募集情報をひとまとめにしました「ボラナビ」を担当しています。私は30年間弱、良い加減・適当なIT業界で、プログラマー・SE・プロジェクト管理・営業・企画・経営と多種多様な経験をしてきました。その間、日本を離れて欧州や東南アジアでの勤務もありました。センターでは、印刷機器やパソコン等の機器管理も担当しています。団体活動を活性化させるにはまず情報ですね。いろいろとお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願い致します。



臨時職員も奮闘しています

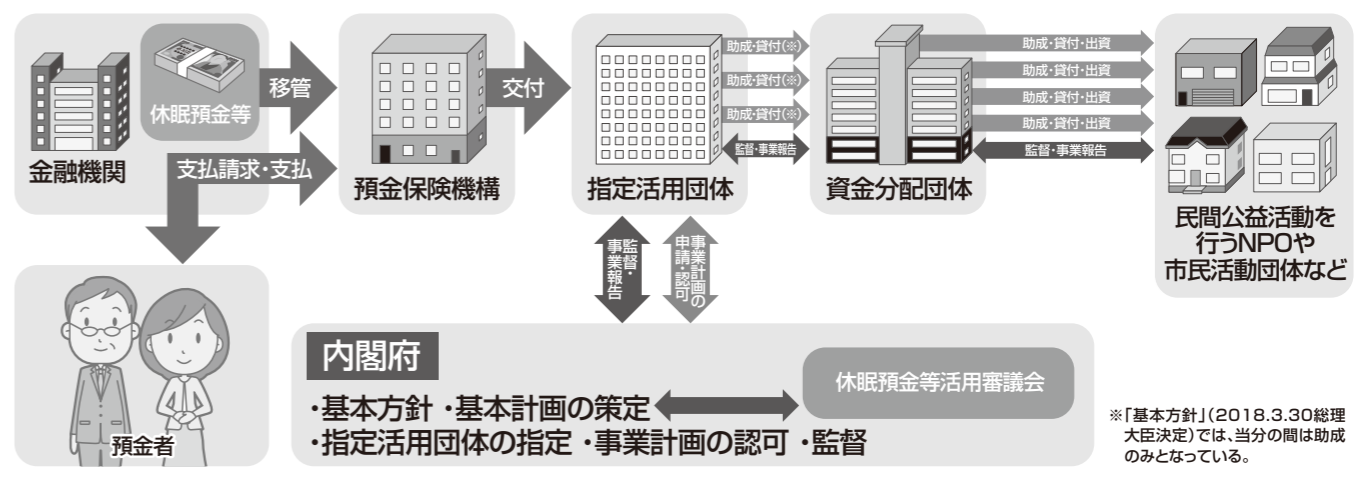
シリーズ 市民活動のキーワード vol.1 「休眠預金」

「休眠預金」が社会課題の解決に活用されます

預金者等が名乗りをあげないまま10年以上も入金等が確認できない「休眠預金」を、民間公益活動に活用するための「休眠預金活用法」(※1)が昨年1月、施行されました。(※1「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」の略称)

2009年1月1日以降に最後の取引があったから、10年以上入金等が確認できない預金等が、この法律により民間公益活動に活用されることとなります。本年1月1日時点から発生する「休眠預金」は、一旦「預金保険機構」に移管され、国が指定・監督する「指定活用団体」(※2)に資金として交付されます。その後「指定活用団体」は、公募で選ばれた「資金分配団体」に助成・貸付を行います。現場で活動するNPO法人などに対し助成・貸付・出資を行うのは、この「資金分配団体」(※2)となります。(※2 本年1月(一財)日本民間公益活動連携機構が指定されました。)

今まで年間700億円規模で発生していた「休眠預金」は、その



※「基本方針」(2018.3.30総理大臣決定)では、当分の間は助成のみとなっている。

川崎市からのお知らせ

- 提出書類の注意点を再確認!
NPO法人事業報告書等作成事務説明会
毎事業年度終了後、川崎市への提出が義務付けられている書類の作成ポイントなどについての説明会を開催します。
要事前申込、定員30名(先着順、各団体2名まで)
時間 14:00~16:00
- 自分たちの活動を応援してもらいたい!
NPO法人認定・条例指定制度説明会
認定・条例指定制度にご興味のあるNPO法人を対象に、制度概要や申請手続きについての説明会を開催します。
要事前申込、定員30名(先着順、各団体2名まで)
時間 18:00~20:00

日 程 平成31(2019)年3月8日(金)
会 場 中原区役所 5階 505会議室
対 象 川崎市にのみ事務所を置くNPO法人の方
申 込 方 法 2月8日(金)から受付開始。
窓口にて直接、電話、FAXまたは川崎市ホームページ内の申込専用フォーム
※FAXでお申込みの場合は、①お名前②法人名③参加人数④電話番号を必ずご記入ください。
※配慮が必要な方は、2月20日(水)までにお申込みの上ご連絡をお願いいたします。
申込先・問合せ 川崎市 市民文化局 コミュニティ推進部 市民活動推進課
電話 044-200-2341 FAX 044-200-3800

あなたの団体を「ナンバーゼロ」で紹介しませんか?

ナンバーゼロでは、団体紹介の原稿を募集しています。

団体紹介文+(あれば)メンバーやボランティア募集情報、イベント告知を500~600文字程度にまとめ、活動がわかる写真1枚と併せてメールでお送りください。

- お寄せいただいた情報は、事務局で編集させていただきます。
- 紙面の都合で掲載のご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。
- 掲載内容についての責任は主催者にあります。
- 以下の事項に該当する情報は掲載できません。
(1)営利・政治・宗教活動を目的とするもの。
(2)前号に掲載された主催者のもの。
(3)住所・氏名の記載がないもの。
(4)川崎市内での情報ではないもの。